

GODZILLA 決戦機動増殖都市 (2018)

GODZILLA: CITY ON THE EDGE OF BATTLE

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF アクション
製作国 日本
時間 101分
初公開日 2018/05/18
公開情報 東宝映像事業部
映倫 G

【キャッチコピー】

人類最後の希望<メカゴジラ>が、起動する。

【解説】

「ゴジラ」シリーズ初の長編アニメーション映画として、虚淵玄によるストーリー原案・脚本、ポリゴン・ピクチュアズのアニメーション制作で贈るSFアクション3部作の第2章。2万年後の地球を舞台に、ついに姿を現わした真のゴジラ“ゴジラ・アース”の圧倒的脅威と、人類最後の希望となる“メカゴジラ”誕生の行方を描き出す。監督は引き続き「名探偵コナン」シリーズの静野孔文と「亜人」「BLAME!」の瀬下寛之。

図らずも2万年後の地球に帰還、再びゴジラと対峙した人類は、ハルオが立案した“対ゴジラ戦術”を執行し、辛うじてゴジラの抹殺に成功した。しかし喜びも束の間、地中深くから体高300メートルを超える真のゴジラ“ゴジラ・アース”が姿を現わす。その圧倒的破壊力の前に、ハルオたちは散り散りになってしまう。やがて人類の子孫とされる“フツア”の民に救われるハルオ。そんな中、彼らの武器に“ナノメタル”が使われていることが判明する。それは、かつて“対ゴジラ決戦兵器”として開発されながら、起動寸前に破壊された“メカゴジラ”の構成物質だった。こうしてメカゴジラに唯一にして最後の可能性を見出すハルオたちだったが…。

【クレジット】

監督	静野孔文 瀬下寛之
アニメーションディレクター	島田寛志
アニメーション制作	ポリゴン・ピクチュアズ
演出	米林拓
絵コンテ	島津裕行 佐藤雅子 寺岡巖 大串映二 森田宏幸 安藤裕章
製作	大田圭二
エグゼクティブプロデューサー	古澤佳寛 高橋亜希人
プロデューサー	吉澤隆
シリーズ構成	虚淵玄 村井さだゆき

脚本	村井さだゆき 山田哲弥 虚淵玄	
ストーリー原案	虚淵玄	
キャラクターデザイン原案	コザキユースケ	
CGキャラクターデザイン	森山佑樹	
CGスーパーバイザー	多家正樹	
プロダクションデザイン	田中直哉	
	フェルディナンド・パトゥリ	Ferdinando Patulli
美術監督	渋谷幸弘	
色彩設計	野地弘納	
音響監督	本山哲	
音響効果	小山恭正	
録音調整	山口貴之	
音楽	服部隆之	
副監督	安藤裕章 吉平“Tady”直弘	
造形監督	片瀬満則	
モニターグラフィックス	桑原竜也	
声の出演	宮野真守 櫻井孝宏 花澤香菜 杉田智和 梶裕貴 諏訪部順一 上田麗奈 小澤亜李 小野大輔 三宅健太 堀内賢雄 中井和哉 山路和弘 山本兼平 柳田淳一 石谷春貴 藤井隼 佐々健太 辻井健吾 小松奈生子 洲崎綾 谷口淳志 山本満太 やまむらいさと 須寄成幸	ハルオ・サカキ メトフィエス ユウコ・タニ マーティン・ラッザリ アダム・ビンデバルト ムルエル・ガルグ マイナ ミアナ エリオット・リーランド リルエル・ベルベ ウンベルト・モーリ ハルエル・ドルド エンダルフ タケシ・J・ハマモト マルコ・ジオーネ ジョシュ・エマーソン

浜田洋平
高橋伸也
田島章寛